



ごあいさつ



和田山ライオンズクラブ
会長 永田 康雄



和田山ライオンズクラブCN50周年記念
大会委員長 田辺 秀夫

色鮮やかな紅葉に覆われる、一年のうちでも一番美しい季節に、多くの御来賓様やブラザー・友好クラブをお招きして、和田山ライオンズクラブ創立50周年記念大会を開催できますことに、心から感謝の意を表します。

さて、振り返れば、新幹線が開通して、東京オリンピックが開催され、また名神高速道路が全線開通して、日本中が好景気に沸いていた一年後に我がライオンズクラブは産声をあげ、そして長い年月が経ち本年度、お蔭様でCN50周年を迎えることができました。

いつの時代にあっても先輩諸氏は勇気と希望を持って新しい時代を切り開いてまいりました。今日の我がクラブの発展は、幾多の問題を乗り越えたその礎の上に築かれていると考えます。

夢があり感動を覚えるクラブとして、次世代につながるものは何なのかを常に頭において、我々がもっと発展し、世の中に役に立ち幸福になっていくことでまわりの人も幸福になると考えます。

100周年に向けてこれらを継続させると共に発展させていかななくてはなりません。この機会に会員の皆様と奉仕のあり方など、原点から見直していきたいと考えております。

全会員でCN50周年を祝い、また来年ガバナー輩出に向け、一致団結して地域社会に貢献できるクラブでありたいと願っています。

今後とも和田山ライオンズクラブに対し、なお一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015～2016 会長テーマ 「次元の意欲」